

日特建設株式会社

NITTOC

本店
〒104-0061 東京都中央区銀座8-14-14
TEL.03(3542)9111(大代表) FAX.03(3542)9133

札幌支店				
〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東4-2-20	TEL.011(801)3611(代) FAX.011(801)3633	旭川営業所 函館営業所 道東営業所	TEL.0166(34)1204 TEL.0138(35)7010 TEL.0155(24)5600
東北支店				
〒982-0036	仙台市太白区富沢南1-18-8	TEL.022(243)4439(代) FAX.022(243)4438	青森営業所 盛岡営業所 秋田営業所 山形営業所 福島営業所	TEL.017(773)7275 TEL.019(663)6100 TEL.018(863)3035 TEL.023(641)5988 TEL.024(536)1800
東京支店				
〒104-0044	東京都中央区明石町13-18	TEL.03(3541)6221(代) FAX.03(3541)6373	長野営業所 群馬営業所 宇都宮営業所 水戸営業所 埼玉営業所 千葉営業所 横浜営業所	TEL.026(228)6761 TEL.027(253)2305 TEL.028(637)3567 TEL.029(246)2700 TEL.048(647)6981 TEL.043(225)8023 TEL.045(450)5553
北陸支店				
〒950-0864	新潟市東区紫竹5-26-1	TEL.025(241)2234(代) FAX.025(241)2229	佐渡営業所 上越営業所 富山営業所 金沢営業所 福井営業所	TEL.0259(55)2332 TEL.0255(44)4750 TEL.076(452)2766 TEL.076(240)0111 TEL.0776(38)6499
名古屋支店				
〒450-0002	名古屋市中村区名駅3-21-4	TEL.052(571)2316(代) FAX.052(571)1616	岐阜営業所 静岡営業所 三重営業所	TEL.058(275)0206 TEL.054(202)2090 TEL.059(225)6575
大阪支店				
〒530-0028	大阪市北区万才町4-12	TEL.06(6312)4621(代) FAX.06(6312)4624	京滋営業所 神戸営業所 奈良営業所 高松営業所 松山営業所 高知営業所	TEL.077(531)1820 TEL.078(577)2570 TEL.0747(22)5571 TEL.087(840)4151 TEL.089(946)0771 TEL.088(861)4171
広島支店				
〒730-0803	広島市中区広瀬北町3-11	TEL.082(231)2109(代) FAX.082(231)2310	鳥取営業所 松江営業所 岡山営業所 山口営業所	TEL.0857(31)0823 TEL.0852(21)7317 TEL.086(226)1429 TEL.0839(25)4258
九州支店				
〒812-0027	福岡市博多区下川端町1-3	TEL.092(271)6461(代) FAX.092(271)6482	佐賀営業所 長崎営業所 熊本営業所 大分営業所 宮崎営業所 鹿児島営業所 沖縄営業所	TEL.0952(20)5111 TEL.0957(36)5001 TEL.096(382)1639 TEL.097(552)4222 TEL.0985(23)1406 TEL.099(227)0901 TEL.098(861)0739
直轄グラウト部				
〒104-0044	東京都中央区明石町13-18	TEL.03(3542)9131(代) FAX.03(3546)2183		
試験所				
埼玉試験所	TEL.0480(85)2755	猿島総合センター	TEL.0280(88)7661	

お問い合わせ
本店技術本部、事業本部、または最寄りの支店、営業所へお問い合わせください。
技術本部 TEL.03(3542)9110 事業本部 TEL.03(3542)9120
E-mail mag@nittoc.co.jp
URL <http://www.nittoc.co.jp>





NETIS 登録 No.KT-100051-A

なおしタル工法は、高チクソトロピータイプ特殊ポリマー系無収縮断面修復モルタル材を使用した、従来のポリマーセメントモルタルに代わる断面修復工法です。

高いチクソトロピー性を持たせることでダレがなくなり、最大 160mm（垂直面・なおしタル N 使用時）もの厚付け施工ができるようになりました。

なおしタル工法は、コテ施工、湿式吹付け施工のどちらでも対応でき、あらゆる補修場面で使用することができます。

なおしタル工法



ARIC 補修・補強工法データベース No.15113

エコセイバーは「未利用資源の有効利用」を目的として、下水汚泥焼却灰及び高炉スラグ微粉末を主原料とした、充填材として使用できる無収縮気泡グラウト材です。

水平方向の流動性が極めて優れており、ノンブリーディング性・無収縮性・材料不分離性などの特徴を有しています。また、材料そのものがエコロジーに直結するまさにこれからの環境問題に適合する数少ない商品の一つです。専用固定プラントで練り混ぜを行うので、安定した品質のスラリーを大量供給できます。

エコセイバー



NETIS 登録 No.KK-050004
ARIC 農業農村整備新技術候補 No.226

アドバンテージ工法は、セメントを主成分とする無機質素材を用いて、施工厚さ 2mm の吹付けを行うことで、コンクリート構造物の劣化防止やクラックの補修を可能にした工法です。

施工厚さが非常に薄いので、躯体の断面減少を少なくできます。また、吹付けによる圧着施工を行うので、施工面に対して均一の高付着力を確保します。ガラスクロスネットをはさんだ 2 層で仕上げるので、従来に比べ圧縮強度・付着強度・伸縮能力に優れています。有機材料を全く使わない材料なので、長期的に品質が安定し、耐候性にも優れています。

アドバンテージ工法

市街地では、交通網が発達しており材料・資機材の入手は比較的容易です。しかし、施工期間、仮設スペース、建築限界等の制限を受ける場合があります。そこで日特建設では、これらの問題点に対応できる工法・材料を提案しています。

山岳地等においては、通常の工法では仮設スペースや材料・資機材の搬入等に制限が出てくるのが少なくありません。

そこで日特建設では、長距離圧送や材料・資材の軽量化等により、厳しい条件下でも施工ができる技術を提案しています。

キロ・フケール工法

ARIC 補修・補強工法データベース No.22401

モルタル材料にチクソトロピー性（力が作用すると見かけの粘性が減少し、静置により回復する可逆変化）を持たせることで、1,000m 超の長距離圧送を実現したモルタル吹付工法。

一軸圧縮強度は 24N/mm²、材料可使時間は 180 分を確保。モルタル材料と急結材の流量は、所定の混合割合となるように「COGMA システム」で制御します。

急結性が高いので、あらゆる角度・形状の対象物へ吹付け、即時に対象物を保護できます。1.5 インチホースで圧送するので、従来のような重労働となる配管作業が軽減され、素早い仮設や移動が可能となりました。



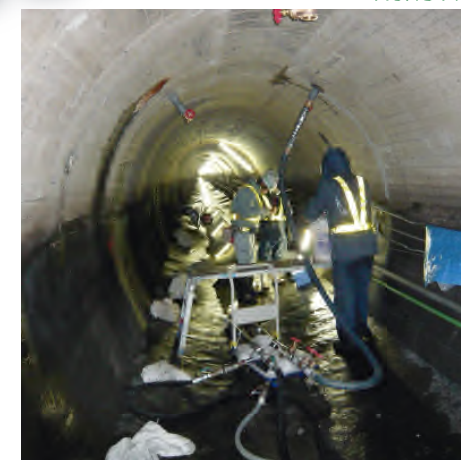
パフェグラウト工法

NETIS 登録 No.KT-090052-A
ARIC 農業農村新技術候補 No.372
ARIC 補修・補強工法データベース No.15114

構造物の補修・補強を目的とする空洞・空隙充填工法。配合比率の制御を、手動からコンピュータ（COGMA システム）に変えたことで、材料の安定混合が実現し品質が安定しました。

また、配合に軽量・長距離・高強度などの豊富なバリエーションを持たせたことで、構造物に作用する荷重を小さくしたい場合、2km を超える長距離圧送が必要な場合、コンクリート構造物並みの強度（24N/mm²）を要求される場合など、適用範囲が大きく広がりました。

充填性に優れ、しかも限定注入が可能。水中不分離性を有し、河川護岸など水際の施工にも適しています。



CFRP ラミネート工法

ARIC 補修・補強工法データベース No.21319

CFRP ラミネート工法は、CFRP ラミネートをシーカデュア 30 で躯体に接着するコンクリート構造物の曲げ補強工法です。CFRP ラミネートが引張力を負担することで、曲げ耐力が向上します。

CFRP ラミネートは非常に軽量なので、施工時に重機がいりません。また、従来のシートを面的に張付けるタイプと異なり、CFRP ラミネートの貼り付けは線状となるので、下地処理面積が小さくて済みます。施工後もコンクリート面が露出するので、変状（ひびわれの有無等）の観察ができます。

